

館長つれづれ（2024年7月）

ようやく梅雨入り宣言が出ました。例年より10日ほど遅いということです。しかし、激しい雨と、強い日照がとり混ざっており、「あじさいにかたつむり」の風景はとても見られそうにありません。「明日は雲が出て、最高気温が5度ほど下がるでしょう」とテレビの天気予報士が言うと、ホッと一息。でもその後に、「これで、平年並みの気温になります」と聞いて、あ〜。今年の夏も気温は高くなりそうです。電気代が高いと言わないで、エアコンのお世話になりましょう。

夏祭りの準備が各地で始まっています。神社の例大祭、七夕まつり、納涼まつり。大々的なものから、こぢんまりとしたものまで、どのお祭りでも、こども達は楽しみでワクワクしながらその日を待っていることでしょう。都市化が進み、マンションの林立で、隣同士の結びつきが薄くなり、外で遊ぶ子どもたちを見かけなくなりました。お祭りこそこども達の出番です。おとなになってからでも、小さい頃の思い出に、お祭りは必ず出てきます。皆さんで協力し合いながら、楽しいお祭りの準備をお願いしたいと思います。

6月23日（日）ソフトミニバレーボール親睦大会が、北総合体育館で行われました。7チームの申し込みがあり体育部も交えて8チームで楽しむことができました。ソフトミニバレーボールは、ニュースポーツとして考案され、1986年に相模原市で行われるようになり、柔らかいボールで多くの人々に親しまれてきました。しかし、他のニュースポーツが次々と考案されたのか、新しい競技者は増えず徐々に競技人口が減ってきてしまいました。公民館では様々な角度から検討し、苦渋の決断ではありましたが、本年をもって最後の大会としました。

閉会式では使用ボールをウインイングボールとして各チームに贈呈し、各チームの今後の練習に使ってもらうこととしました。各チームで頑張ってくださいね！

6月27日

橋本公民館長 伊藤 孝久